

学生・学習ポートフォリオシステムの構築

【取組概要】

本取組は、学修成果の可視化に資するポートフォリオシステムを導入し、学生や授業担当教員、各教育組織（特に執行部や教務委員会、FD 委員会等）が使用し、学修者本位の教育の実現や教育の質の担保に寄与することを狙いとした取組である。ポートフォリオに実装する項目は、以下の項目を予定している。

- ①学生が自身の学修において、成績やディプロマ・ポリシー（以下、DP という）の到達度等の学修成果を把握できる項目
- ②学生カルテの項目（DP 到達度のフィードバックの他、正課・正課外活動含めて自分の活動を記入できるもの）
- ③教育組織向けのダッシュボード（各学部において学科別の DP 到達のグラフ等を可視化するもの）
- ④その他学修成果の可視化に資するもの（在学生アンケート等のうち、学生にフィードバックすることで、学修のふり返りに役立つと考えられるもの等）

【期待される効果】

ポートフォリオは、学生の学修過程や各種学修成果を長期にわたって収集・記録し可視化することが可能である。そのため、ポートフォリオ導入によって、以下のことが期待できる。

- ・学生が正課外活動を含めた学修過程や学修成果を長期的に記録・蓄積し、自己評価やふり返りが可能になる。
- ・教育組織は、ポートフォリオに蓄積されたデータをもとに学生の学修到達度を把握し、カリキュラム改善に資する情報を得ることが可能である。
- ・上記の点が可能になることで、本学の教育の内部質保証による教育研究活動について合理的なエビデンスに基づいて議論を進めることができ、ひいては本学の教育力の向上、教育の質の担保に結びつくこととなる。

【取組実績】（2023 年度末時点）

●システムの構築

2023 年 11 月からシステム構築作業を開始した。ポートフォリオには、以下の項目を実装した。

- ①学生が自身の学修において、成績や DP の到達度等の学修成果を把握できる項目
- ②学生カルテの項目（DP 到達度のフィードバックの他、正課・正課外活動含めて自分の活動を記入できるもの）
- ③教育組織向けのダッシュボード（各学部において学科別の DP 到達のグラフ等を可視化するもの）
- ④その他学修成果の可視化に資するもの（学生アンケート時に本人が回答した DP に対する自己評価）

●ポートフォリオの利用開始

2024 年 3 月にシステムの開発を終え、2024 年 4 月から学部執行部教員及び事務室職員への公開を開始した。学生への公開に向けては、学生向けのポートフォリオ活用資料や説明動画などを作成したうえで、2024 年 9 月の利用開始を見込んでいる。